

5・2 港湾整備関係

5・2・1 国際コンテナ戦略港湾政策

国土交通省港湾局「国際コンテナ戦略港湾政策推進委員会」は、2014年1月、国際コンテナ戦略港湾政策の深化と加速に向けた「集貨、創貨および競争力強化の個別施策（3本柱）」を含む報告書を取りまとめ、その後、同個別施策の実施状況をフォローアップすべく適宜会議を開催してきた。

2019年2月の第10回委員会において、政策目標の達成状況や個別施策の進捗を確認するため、同委員会の下に実務者レベルの「国際コンテナ戦略港湾政策推進WG」を設置（委員名簿は【資料5-2-1-1】参照）。新型コロナウイルスの影響により、WG開催が延期されていたが、第1回会合が2020年8月19日に、第2回会合が同11月12日にそれぞれ開催され、各種フォローアップが行われた（各会合の議題は下掲参照）。

当協会からは、委員会に中島副会長が、WGには物流システム幹事会アドバイザー北村幸一氏（ONE Japan 港湾部副部長）がそれぞれ委員として参画した。

○第1回国際コンテナ戦略港湾政策推進WG（2020年8月19日）議題

1. フォローアップで掲げられた政策目標への取組状況
2. 港湾・海運を取り巻く近年の状況と変化
3. 新型コロナウイルス感染症による港湾物流への影響
4. 今後のWGの進め方等

○第2回国際コンテナ戦略港湾政策推進WG（2020年11月12日）議題

1. これまでの政策のレビュー
 - ・ 政策目標の達成状況
 - ・ 国際コンテナ戦略港湾における大水深岸壁の利用状況
2. 今後の取組み
 - ・ 港湾コストの概要とその低減方策
 - ・ 国際コンテナ戦略港湾政策の更なる取組み

5・2・2 交通政策審議会港湾分科会

2020年度、交通政策審議会港湾分科会は、3回開催され、港湾計画の改訂や一部変更の審議を行うとともに、特定港湾の機能を効率的に発揮させるために必要な上屋、荷役機械、ふ頭用地等を整備する「令和2年度特定港湾施設整備事業基本計画（案）」について審議、了承した。

分科会には当協会から中島副会長が委員として参画した。2020年度における本分科会の主な議題は以下の通り。

【第79回】2020年6月29日

- ・ 港湾計画について（審議）：宇部港（改訂）
- ・ 令和二年度特定港湾施設整備事業基本計画（案）について（審議）

【第80回】2020年11月26日

- ・港湾計画について（審議）：鳥取港（改訂）、佐伯港（一部変更）
- ・「今後の港湾におけるハード・ソフト一体となった総合的な防災・減災対策のあり方」について（報告）
- ・「脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化」について（報告）

【第81回】2021年3月8日

- ・港湾計画について（審議）：清水港（改訂）、横浜港、西之表港、志布志港、細島港、神戸港（一部変更）
- ・「カーボンニュートラルポート（CNP）」について（報告）
- ・「カーボンニュートラルに資する洋上風力発電の導入促進に向けた取組」について（報告）